大陸日報
TAIRIKU NIPPO
(THE CONTINENTAL DAILY NEWS)
PUBLISHED BY
TAIRIKU NIPPO SHA, LTD.
213 & 215 CORDOVA St. E.,
VANCOUVER, B. C.
本紙定價(前金)
壹ヶ月七拾五仙
六ヶ月弐拾五仙
四弗弐拾五仙
壹年
八弗弐拾五仙
發行所
株式會社
大陸日報社
社長 田崎憲
曉雲城市ホカド
バンクバー
電話ダグラス五五三三

タキシーの御用は
全都ニューカーの
ヤマタキシーへ
電話 ヤーセア
一四一四

近衛首相内閣改造を斷行
大物三人揃へ長期戰に備ふ
宇垣荒木兩大將と池田氏入閣

(寫は近衛首相)

【東京廿六日】近衛首相は過般の病氣回復後力を新たにして局を打開すべく決意これが爲めに先づ内閣の改造を斷行、之が强化を圖り名實ともに戰時强力内閣として體制を整へんとしてゐたが其の内閣改造の時期は廿六日に至り愈愈その機運に乘じ廿六日午後七時半宮中に參内天皇陛下に謁御行はられ改造に伴ふ閣員の任免式を擧行せられたる後、昨廿六日午後七時半左の通り親任式を擧行せられたり

外務大臣 宇垣一成
大藏大臣 池田成彬
文部大臣 荒木貞夫
厚生大臣 木戸幸一

宇垣大將は外務大臣
文部大臣に荒木大將
池田成彬氏大藏商工兼任
新大臣親任式

近衛首相は廿六日午後五時宮中に參内、天皇陛下に謁御行はられ廿日午後七時半宮中に參内、天皇陛下に謁御行はられ廿日午後七時半宮中に參内、天皇陛下に謁御行はられ廿日午後七時半

緊張の輸送

東京　丸岡秀子

新聞でよく見る事は人々の成程と思はせてゐる。勝負の決定の時、台所に出て部屋族を送ることなしには考へ私も御存じの通り、田舎に住んで部屋族を送ることなしには考へ私も御存じの通り、田舎に住んで部屋族を送ることなしには考へ私も御存じの通り、田舎に住んで部屋族を送ることなしには考へ私

いふ人間生産の場へ送るとは相談ってゐる。戦死者の家族に見せるー、四百万の銀座通りられないから。

――◇――

の輸送の問題は、四百万の時期に見て出たしく感つて居る。全く昨年の七、八月頃、トラックに乗つた軍隊の見送り人が満載されて出発してゐる光景を見ると、何ともいへない、悲壮感に打たれるのだ。カフェーの客が中途から別れるのか、理由は、かうした緊張の相違が明瞭されるものではない。それだけの事は、新聞が如何に多くの問題がある。

――◇――

東京でもれば五軒離れれば全く無関係である。同じ三軒隣の安料理屋に於ける人が満載の牛肉の仕入の為に基礎を築くものではないだけ、同じ

――◇――

ーも昨今の戦争の変化は、我が部隊は二、三部隊左の中の其の後も場子江を渡り浦口より陸軍、朱徳、油河曙、揚州、南京、攻撃、命令受け三月廿日左つかしの故郷に凱旋致しました。

同胞の皆様に

御満足行く様サービスする為めに

特に

岡村美恵子嬢

を屋入れて居ります

毛物及び端布れ

大安売中

ヤマト商會

グランビル街四六〇　電話シーモア八八三二

故國凱旋勇士から誠心溢るゝ禮狀

新西院の一同胞へ

上海戦線に活躍した勇士が今日帰郷の途に凱旋を左の通り後の戦闘を固めてゐる在日本人の武威を上海戦線で活躍した勇士に送る三月廿七日山西省太原附近の戦闘に於て負傷した陸軍少尉、新西院者仁郎氏宛通知がありました。

「拝上チャンスイ」のマネヤジ　荻野太二郎氏宛荻野重雄少尉は北支戦線で活躍した三月廿七日山西省太原附近の戦闘で名誉の戦傷を負ひ去る四月十五日天津より内地に凱旋致しました。

太二郎氏に送られた重雄少尉の手紙（原文のまゝ）

▽…△

前略、小生も昨年末ふた月より戦闘に参加致して後、戦闘に参加致して後、戦闘に参加致して後、

日本人の心がわかつた氣がする

活花に感激した米國婦人

押川如水女史歸朝談

日本文化使節として、日本文化聯盟の押川如水女史が外務省より米國に派遣され、全米一數ヶ月の講演を皆演の花腕を結び、四日、多大の効果を收めて去る十日歸朝しました、以下其上一席です

非常に感激して

「アメリカ人は、どこへ行つても、日本人の心が判つたやうな氣がする」と感激してゐました、そして、いろ〳〵の土産、殊に、花活けを助けつゝ「これで日本精神を表現して見てくれ」とスライドを一杯に持ちこまれることも度々でした、その部度私がその望みをとげさしてやりますと「日本人の心が判つたやうな氣がする」と感激してゐました

ホテルに泊らず私達の家に來てくれました「何か出来ることはないか」と申込まれる位で、ホテルよりも米人家庭に滯在する方が多かつた程で

各所とも大歡迎

各地を巡回、講演すること日十二、三回の講演をすれば、のこりは、ちらを聞いた位でした、ホテルでも出迎する歓迎の日程がいのですが、しかし、歓迎の程度がアメリカ人は、どこへ行つても、出の中に精神的に大自然が織り込んで歓迎しようとする日本の花がわるこの日わるのですが、圖案一方で、何かを解しようとする意思は常に見られなかつたのでしてもの、米人はいろ〳〵と說つてゐたが、さきに松茸の香を

花道展左開催し

花道展左開催し、ホテルの中に、「單純の中に、即興の趣」といふのや「華道に上り物いは、花が離せる教へに感激した」等の句が一致したやうに、讃かれてゐましたが、又排日

非常に感激して

熱の高いといはれるロスアンゼルスタイムスにも大きく寫眞入りで紹介される位に人氣を博し文化使節として幾分なりとも日米親善に力あつたことを喜んでゐます、尚アメリカ人との僅の接觸の間に日本女性の意思の強さ

日本の優雅さは、

遙かに白人を凌ぐものがあり、キモノにしても、その色調の高さは誇つて上いものであることを知り日本人は日本人であることをもつと自覚を持つべきだ、と更めて認識を深くしました

秋の味覺その儘

人工松たけ

日本で培養に成功

「人工松茸」が出現して年から、人工的に全成世界の異界にヒットを放つた東大農學部の岩田教之師氏が、今度

人工

培養の出來るマッシュルーム（西洋松茸）に松茸の香を移して「人工松茸」の大量生産に成功し日本林學會からある種のアルコールとその異

企て及ばなかつたもの、それを岩田氏は獨特の方法で松茸からマッタケ・オールと呼ぶ

秋の味覺その儘

人工松たけ

日本で培養に成功

「人工松茸」が出現して年から、人工的に全成世界の異界にヒットを放つた東大農學部の岩田教之師氏が、今度

人工

培養の出來るマッシュルーム（西洋松茸）に松茸の香を移して「人工松茸」の大量生産に成功し日本林學會からある種のアルコールとその異

美味しいそら豆料理

蠶豆のしゅんに入りました、その料理のおいしい方法を二三御紹介いたしませう

△▲……ソラ豆のバター炒り——まづソラ豆（五合）を、少量の鹽と重曹を入れた熱湯に入れ、軟かに茹て笊にとり、少量の鹽をふりかけて置きます

◇◇次に　別の鍋でバター（大匙山三杯）を煮溶かし、この中にソラ豆を入れてよくいため、鹽、胡椒で味つけします、このバター炒りに用ひるものはなたけ小さな皮の軟かなものを用ひます、又荒皮、薄皮を共に剝いて用ひてもよい

▲△……ソラ豆のかき揚げ——ソラ豆（一合）の皮を剝き、身を二つにはがして置く、玉子一個を丼に入れてよく溶き、その中へ煮出汁六、七勺を注ぎよく混ぜ合せ

◇◇それ　に分量の食鹽を加へます、その丼の上に裏漉しを置き、メリケン粉一合を入れ、ふるひ乍ら落し入れます、それを溶でメリケン粉が溶け切らない程度に混ぜ、その中へ前のソラ豆を入れ、衣とよく混ぜて、金杓子に一杯づつすゝつて胡麻油で揚げます

りも一番良い方法は、風呂へ入つた時に、石鹸をつけないで垢すりでごし〳〵擦ることだと思ひます、根氣よくこれを續けて居れば、何時の間にか毛はすり切れて行きます、風呂から上つたら乾性のクリーム又は汗しらずや粉白粉をつけることを忘れないで下さい

△△……肌着も薄手になつて來るこの頃の婦人方にとつて、懷みの種は腕の毛深いことです、婦人方はそれを目立たせない方法として色々苦心して居るやうです、例へば水白粉を塗るとか、或は脱毛劑をつけるとか……白粉を水でとかしてふくと多少は胡麻オキシフルを塗るとか、或は脱毛劑をつけるとか……白粉を水でとかしてふくと多少は胡麻オキシフルをつけると毛が赤くなるので比較的に毛が目立たなくなるといふ効果があるので、こんな方法もいゝかも知れません

△△……脱毛劑をつけると、暫らくすればそのあとから相變らず發毛するにしても、つけたあと一時は綺麗になるので、專らこの方法をとつてゐる人も多いやうです、然しこれらの方法よりも一番良い方法は、風呂へ入つた時に、石鹸をつけないで垢すりでごし〳〵擦ることだと思ひます、根氣よくこれを續けて居れば、何時の間にか毛はすり切れて行きます、風呂から上つたら乾性のクリーム又は汗しらずや粉白粉をつけることを忘れないで下さい

腕の毛深い惱み

どうするか

簡便・且つ完全な垢こすり法

テニスラケット

有名な　バンクロフト、ウイズデン、ベントレー

一弗九十五仙より十八弗迄

初歩の方には素晴らしく良い

ウイズデンス・トライアンフ　四弗五十仙

を御薦め致します

ガット張替

一弗二十五仙より

八弗まで

テニスボールはスペンサー・モルトンを

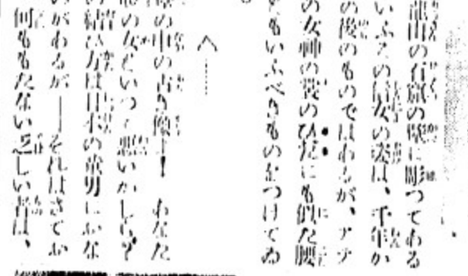
打ち易　て長持がする

テニス用品一切

ベブ・ローズ商會

晩市シーモア街七二六

電話ツリニチー一六三九



◇働く女の着物◇

日本の童男に似た

支那の「賢の女」

描かたちから姿まで

長谷川時雨

嬉しいうな顔！

行きくれた人生の旅路！

かき、夏の眼のやうにいきゝと

なかなか美しいものを彼女は、

ひとりでも、微笑が浮べて

くるのだ。

昔の女は佛さま、供養する。

年一遇祭事してゐる。

天龍山の百窟の壁に彫つてある

支那山西省の女神の裝のひだ

長どもいふべきものをつけてゐ

〜……

昔の中の古い像！　わたし

の女といつて悪いかしら、

結び方は日本の童男に似

上のがあるが——それはさて

き、何ともたない美しい

いつのなうにも眞心を捧げる上り

ひかのすべを知らない。

わたしの顔は端麗ではないが

法七日つた眼だの、野生な面が笑

みを一ぱいだ。

〜……

ふなと時代の面（彫像）の女

を見ると、髪の長い紅い上衣、

紅い袴をつけてゐる。これはまさしく良き極の人だ。それで、

あなたを賢の女と申した。

とはいへ、この優美な女人の

描かたちから姿まで、わが奈良

朝期の女の姿に、なんと似てゐ

ることであらう。

ふなとやうな描に結つて、正

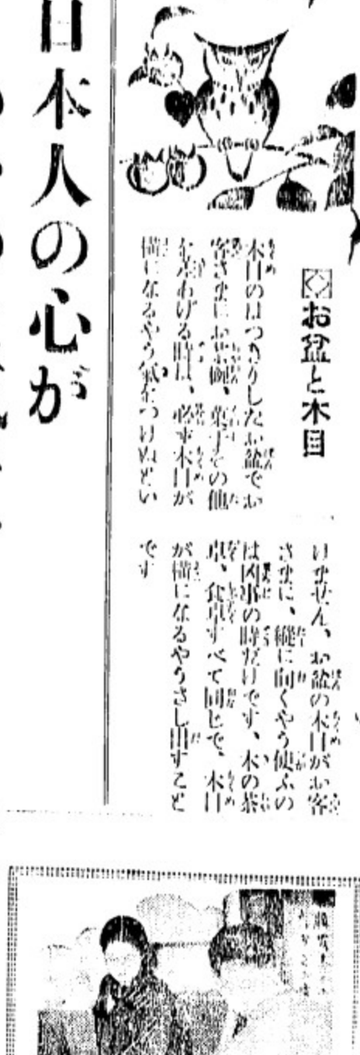
面をむいて坐つてゐるこの

大和童女は、奈良平城

京の都少女、貴人にちがひない。

寫眞は一支那山西省太原西南、天龍山石窟壁の像（今から千三百八十年以前のもの）

大和法隆寺五重塔に安置の像（和銅四年作、千二百廿八年前）

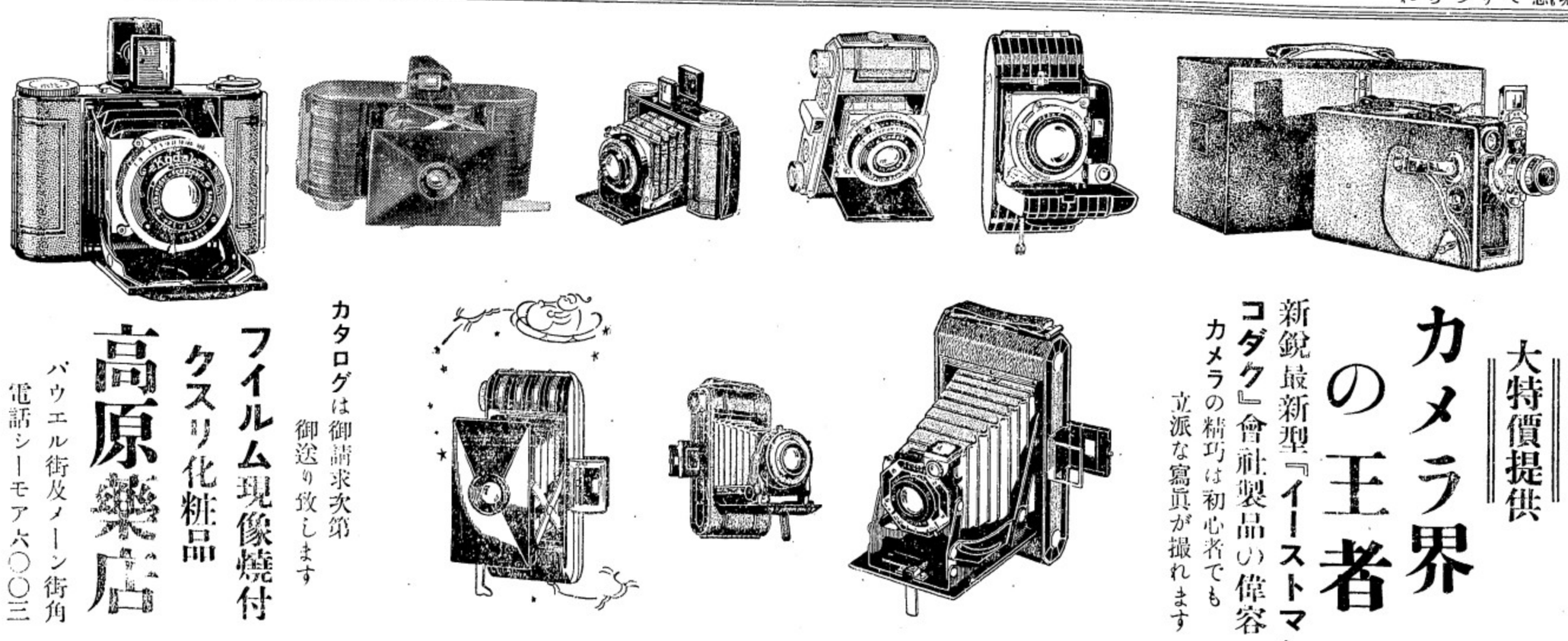


大特價提供

カメラ界の王者

新鋭最新型『イーストマンコダク』會社製品の偉容

カメラの精巧は初心者でも立派な寫眞が撮れます



カタログは御請求次第御送り致します

フイルム現像燒付

クスリ化粧品

高原藥店

バウエル街及メーン街角

電話シーモア六〇〇三

◇お盆と木目

木目のはつきりした盆でお客さまにお菓子、菓子の傳を差あげる時に、必ず木目が揃になるやうな氣をつけ度いです

日本人の心がわかつた氣がする

活花に感激した米國婦人

押川如水女史歸朝談

セラアーリン六月八日、六月十八日　●レアトル行（スケーデ）

ジャパン六月十五日、六月廿五日　前七時十時・後二時三時

日枝丸六月廿一日、七月二日　後五時三十分・七時三十

マッキンレー六月廿二日、七月二日　●レーピー丸

映　前十一時・後五時四五

▲ガルフ船行（月、木、土）前九時

▲アラスカ行　五月廿六日

●ユニオン（船）ブリタニヤ及ウッドファイバー（前九時・後五時）

▲インデアン河行　前十時　午後二時

水曜（後八時）

●大北汽車（シアトル行）

發　前八時半　後六時

着　後二時　後十時十五分

●美府、ナナイモ行列車

發　前十時二五　着　後五時

ビーツ　二把

キャベヂ　一

キャロツ　五…一五

サイキ　一〇〇

カリフラワ　一　一〇〇

マシルーム　一斤

トマト　一斤

四〇

□今明日の天氣豫報

北西の風、晴天續き

（昨日最高七二度、最低六四度）

廿六日　△木曜日　午前二、一〇　午後四、一四

廿七日　△金曜日　午前二、四四　午後五、一〇

午前九、二八　午後十、二三

午前十、一〇　午後十、一〇

人相撲の追記

川崎生

三

昔から、横綱力士が出ると、「力士間」「打倒！」の聲が期待されるが、常陸山、太刀山、出羽ノ海部屋、二所ケ關部屋等の力士間の「打倒双葉」の聲は高いやうだ

◇

明治十年頃の大力士、初代梅ケ谷に対する打倒運動は大変によって成就され、その爲め梅ケ谷は引退した

常陸山の弟子時津風に「打倒太刀山」の新運動が起つたのは當然過ぎる程で、常陸の柔剛を学び、大鵬、栃木山が前後して起ち、太刀山に破つた、太刀山は此の敗戰により引退し、後に出羽ノ海部屋の全盛時代が出現したが、相撲は昭和に入つて

全く亡滅し「打倒四々」の聲さえ聞く事が出來なくなつた

待つこと數年にして、今の玉錦、綾瀬川、その玉錦を破り得る双葉山現はれて今日に至るもので、今や「打倒双葉」は力士間の標語どころでなくなつてゐるわけである

◇

双葉の全盛は、其の年齢、力士間から云つて、少なくとも今後三年は続くだらうと出羽海家は云つてゐる

彼は「横綱の相撲」うつちやり、「攻めの相撲」に徹底して「攻めの相撲」に徹底して「攻めの相撲」に徹底して

眞に電光石火の鮮さ
近衛内閣の大改造
不氣味な「政局不安」の暗雲を一掃
徐州會戰の一段落を境に

東京廿六日――近衛内閣の改造は昨一電光石火鮮かに断行された、内閣改造か政變か、近衛首相が郊外荻外荘の別邸に病気引籠り乃来政界を不気味に感つてゐた政局不安の暗雲は拭に一掃され實質的には第二次近衛内閣とも稱すべく更に一段と強力なる内閣の出現を見た訳である、昨年十月支那事變が漸く長期戦の態勢を示すと共に首相は内閣強化の必要を痛感し閣員の一部入替に依る内閣改造を決意するに至つたが機未だ熟せず首相の卓抜なる洞察力を働せざる當時の一般的空氣は

首相の決意を實現

せしめるに至らずして終つた、去る第七十三議會は興家鳴動して鼠その他の重要法案が殆んど無傷のまゝ通過したが四月二日一度び頭角を擡げた内閣の出現を見た訳である、昨年十月支那事變の一段落は、盆内閣改造強化に傾き盆首相の最後的決意を促すに至つた、表面優柔不斷のカモフラージュ戦術の一部入替に依る内閣改造を決意するに至つたが機未だ熟せず首相の卓抜なる洞察力を働せざる當時の一般的空氣は

宇垣大將ウンとの返事
池田氏も漸く就任快諾
お門違ひの荒木大將もオーケーぢや

内閣改造は新内閣の出現を見たもの、斯くて近衛内閣は重要な閣員を見られて居た改造を断行して事變第二期戦對應の万全を期へ政局の収拾は一掃された

事變二期戦對應

首相としての就任を肯ずるに至つたのである父榮氏に於ける池田と並んで釋然と控へてゐた宇垣一成大將に就ては首相は早くより外相として目を付けて其機を窺つてゐたもので相當の決意を以て宇垣の出馬を勧誘した、然しながら周囲は昔ての流産の苦い經驗を慮かつて氏の出馬に時機尚早なりとして好意的反對をした向きもあつたがこれ父首相の誠意が宇垣の胸にピンと應へて就に實現を見るに至つたのである

新外務大臣・宇垣大將

新大臣達の感想

新大藏大臣
池田成彬氏

東京廿六日――宇垣新外相は親任式の夜非常時局を控ふ外相としての第一弾を左の如く語つた

『内外時局多事多難の折柄斯る重大な任務の立場に立つ事となり洵に恐懼感謝する所を知らない、唯だ

至誠

總てを捧げ最善を盡して大御心に副ひ奉らん事を期して居る次第である、自分は外交方面には全く經驗もなく今後各方面から色々教へて貰はなければならぬ事もあらうから追々諸先輩等にも會ふつもりだ、問題の對支機關や外務省機構改革案に就いては自分も聊か考へて居るところがあるが、實際の事情をよく

檢討

した上でまたお話する機會があると思ふ、外交の重點と云つても要は國交の調整を圖る事が必要であらうが、まあ何とかやるからあまり慌てずに靜かに見てゐて呉れ外交方針の轉換とか何とか鳴り物入りで騒ぐよりも國民は無言實行をこそ期待してゐるのではなからうか』

◇

池田新大藏兼商工大臣談

『今回圖らずも大藏大臣、商工大臣を拝命致し其の任の重大なる事を考へ只管恐懼すると同時に微力ではあるが力の限りを盡して御奉公申上げる決心である、大藏、商工兩省所管の事柄は

現下

の時局に於て最も緊要な問題につき、相互に表裏の關係に立つ仕事が甚だ多いので兩省が渾然一致となり緊密なる聯絡提携を保持する事は戰時財政、經濟政策の遂行上最も必要とする所である此の意味に於て從來より兩省の機能の一元化が最も強く要望せられて來たのであるが、自分が過々この兩省の仕事を合せ擔當する事となつたのを

機會

に此兩省の機能の一元化具現に就き出來る限りの努力を致し度いと考へる、今後益我が經濟力を綜合集中し事變目的遂行に充用する必要愈緊切なるを加へるので自分は特に國民各位の擧國的協力を期待して己まぬのである、

急激

なる變化を與ふる事は適當でないと考へるので今後の財政、經濟政策の基調は從來のものを餘り變へる意思は有して居らない』

新文相・荒木大將

荒木新文相

スマートな入字帽の陸軍大將荒木さんが久し振りに大臣に返り咲いた、昭和六年十二月犬養内閣に陸軍大臣として入閣して快刀亂麻の切れ味を見せ古くから皇道日本を說いて國民精神總動員の總元締のやうに思はれて居た荒木さんが今度は愈文部大臣の椅子に坐るのだから島違ひではあるが時局柄ピッタリするし抱負も大にあらうと言ふものの荒木さんは明治卅一年歩兵少尉に任官、ロシア駐在武官、參謀本部歐米課長、憲兵司令官、參謀本部第一部長、陸軍大學校長を經て昭和二年中將に昇進、第六師團長、教育總監部本部長を經て犬養内閣と齋藤内閣の陸相を勤め陸相在任中昭和八年十月大將に榮進、同九年一月辭任して軍事參議官となり翌十年滿洲事變の勳功に依り男爵を授けられた昭和十一年四月豫備役に編入されて以來幡ヶ谷の自邸に閑日月を樂しんでゐたが昨年參議に列せられ再び政界の表面に浮び出た、大戰中は從軍武官として前後八年間在外勤務を續け當時の締朝將校の豫想が少しも當らないのに荒木さんの像想だけはチャンと的中して用兵作戰の鬼才と謳はれたものだ

◇

今度はサーベルを捨てゝ其鬼才ぶりを文教方面に如何に發揮するか日本精神の鼓吹者、國粹主義のチャンピオンとして知られてゐる人だけに大期待される

池田新藏相

昭和財界の巨人たる巨星池田成彬氏も遂に内閣參議の椅子より起つて大藏大臣として難局日本の政局に登場した

慶應三年七月奥羽米澤藩の家老の子として生れ明治廿一年慶應義塾を卒業、米國へ留學ハーバード大學に學び銀行業を研究、同廿八年歸朝、時事新報記者となり轉じて三井銀行に入り當時の統率者中上川彦次郎氏に抜擢されて足利支店長を振出しに同四十二年三井銀行組織改革に當務に進み更に會長となつて財界に縱横の腕を揮ひ昭和七年三月團琢磨男横死の後を承けて三井銀行筆頭理事となつて大三井に君臨した昭和十一年三井に停年制を布いて自ら隠退、一切の公職をも辭して大藏の別邸に隠棲してゐたが金融界の大御所として隠然たる勢力は依然として大きく林内閣成立後結城藏相の懇請で日銀總裁に出馬

十一年七月末まで在任したが病氣で辭職、再び閑地に就いたが支那事變の勃發で近衛首相の懇請に依り内閣參議となり今日に至つた、經歷と貴錄は實に堂々たるものだ、三井銀行時代に若い行員に教へて月給は交際費と本を買ふ金だと言つた、之が貯蓄奬勵の元締藏相となつたのも大きな時代の皮肉だ、穏儀正しく謙虚な其の日常は餘りにも有名な事實だが最近健康は全く恢復、大物藏相の活躍は期待される

岡山の水呑百姓
新外相の頭の良さ
荒木大將は日本精神主義者
新藏相はドンな人？

新厚生大臣
木戸幸一侯

宇垣新外相

東京廿六日――宇垣外相の出現は多年氏の上に冠せられた「政界の惑星」といふ呼稱に相應しいものがある、昭和十二年一月末の政變に組閣の大命を拜せられながら百三時間餘の苦闘も空しく悲痛な流産に終り大將の退官まで決意した宇垣一成氏も支那事變の勃發と共に内閣參議となり政局の舞臺裏に大きな光を投げてゐたが、今回近衛内閣補強の改造に當つて遂に外務大臣として錦旗して來た

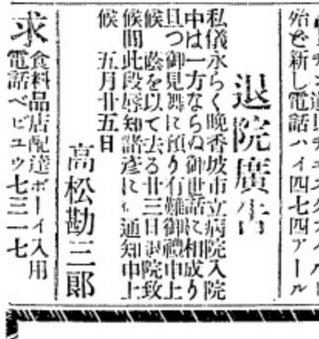
明治元年生れの七十一、岡山縣の一寒村に水呑百姓の次男として生れ野菜行商までして小學校を出て學費の關係で官費の岡山師範に入つたが小學校の先生では將來は知れたものとばかり決然上京陸軍士官學校に入學明治廿四年春優等の成績で鈴木荘六大將、故白川義則兩大將と共に卒業

動作が至つて鈍重の爲め鈍垣等と芳しくない綽名を頂戴しながらも陸大を首席で出ると參謀本部員、ドイツ駐在武官、陸軍省軍事課長、參謀本部第二部長、陸大校長、第十師團長、教育總監部本部長、陸軍次官とトントン拍子で躍進して大正十三年清浦内閣に陸軍大臣として入閣翌十四年大將となり其地位は部内に牢固たるものがあつた

◇

次いで加藤高明、若槻、濱口三内閣に陸相として在任、昭和六年には朝鮮總督に親任され同十一年夏まで朝鮮統治の功績を謳はれ武人切つての政治家でありその手腕は既に試驗濟み中尉時代に『日本一の男になる』といふ意味で一成と改名したエピソードも滿々たる雄志を物語る其剛毅、果斷の迫力は大きな役割を果すことだらう

趣味は乘馬と釣、晝一合、晩二合の酒は精力家宇垣のホルモンである



新文教方面に如何に發揮するか日本精神の鼓吹者、國粹主義のチャンピオンとして知られる宇垣新外相

退院廣告
私儀永らく晩香坡市立病院入院中は一方ならぬ御世話に預り有難く御禮申上候且つ御一方なら見舞に預り有難く御禮申上候
此段謹て御知らせ旨致候
五月廿五日
高松勘三郎

求食料品店配達ボーイ入用
電話ベビュウ七三二七

賣三ルーム分フアニチャ、ケチン道具チエスタフイルドヤ始め新電話ハイ四七四プール

子守至急入用グランビル街淺野電ベビュウ八九二四エル

薪
エッチング
三弗より三弗五十仙
スラブ
三弗七十五仙より四弗五十仙
インサイドフアー
五弗より六弗廿五仙
各一コードギャンテー
東洋薪商
電話ベビュウ八九二四エル

法律事務所
エッチ・ヤング
ドミニオン・バンク建物内一〇〇九號室
電話シーモア二七八七
（日本語を話します）

名灸秘灸
家傳灸治療
アレキサンダー街四〇九
大堀氏二階
仕田春甫

結婚及葬式用花類
バウエル街二七〇
中村花屋
電話シー五九三五

越
バウエル街二三八
運送業
電話シー三五二八

晩市バウエル街三八一
曾我運送
電話ダグ四七八八アール

シンガーミシン
日本人最古の經驗ある代理人から求めになれば即座に修繕其他の事が間にあひ皆様の御便利であります、ミシンの事は御德で御電話次第速刻御相談にお伺ひ致します
電話ハイ五九七八アール

農産物販賣商會
Farmers' Product Distributing Co.
晩市バウエル街五五八
電話ハイランド六二四三

求
船大工永久内に働く者入用
英文又は英文にて御尋ね下さいプリンスルパート郵便三一四末廣

▲ルーミングハウスの賣物
昭數四十室　二千〇白弗
間數三十室　千二百五十弗
希望者には何れも好個の買物であります至急御照會を乞ふ
仲介業　水原事務所
晩市バウエル街二四三
電話シーモア三四四七
日本行船客切符取扱店

舞踊教授所
若柳流師匠　外海トミ
晩市バウエル街三五三

子供の寫眞は本館の特色
村上寫眞館
東ステングス街一二二
バウエル街二一四
電話シー七七四五
自宅フエアモント三六二七エル

○土地家屋、ルーミングハウス
○各種商店プレス屋等見込ある場所に安價な賣物澤山あり
○火災自動車盜難保險
晩市バウエル街參參四
一般公認代理業
奥村事務所
電話シー二八壹貳
住宅ハイ三〇六三アール

ヤマタキシー
電話シー一四一四
1415

Singer Sewing Machine Co.
393 Powell St.　Shop Phone Sey. 1931L
本社は日本人各位の御便利の爲め各種ミシンをバウエル街シヨツプに取揃へて居ります
新古ミシン取換へに並ミシンお求めの方は是非當店に御用命下さい附屬品一切も取そろへてあります
バウエル街三九三
電話シー一九三一エル
ヤマオジ自宅ツリニテ九七一エル
鶴田收藏

花
花束花輪
一切の御用は是非當店へ
晩市西第四街二三五六
（キチラノ圖書館前）
金魚卸小賣
イーノー花屋
佐々木菊三郎
電話ベビュ七八八一

名畑タキシー
ハイランド七六五

オーケータキシー
西第二街一六七七
電話ベビュ八二三エル

シヨワタキシー
シーモア二八八七
バウエル街二六一

高田タキシー
電話ドグラス八三六
シーモア三七五七

◎今回日本人タキシー乘者は全部（メーター）に依つて料金を申受ける事に致しました
晩市日本人タキシ

家庭日記

（一〇）

吉屋信子

昨日の昔（六）

「修三さんに神社へ行って下さいって、それも、どうぞ、お願ひしておいて下さいね」

「ええ、もう、これは――きっと、修三が喜んで御一緒しますわ」

晶子は度度もうるさいな。

「さっきのスタアすのとが来って、仕事分は八重子の家へ見せるつもりでやりたい。心左右をすのよ――そもれも。一郎もね、はんぱな自分の家が嫌みたいな日曜寝想ですものね、私の家の方も来たら、一人左ふ人好しのやくざな兄が、一人居るきりで、幅ったるそこらしや左くって」

日頃しなく、しんみりと卯女が、一しょ四つ子の調子だったが、すぐされる自分では見返して元気よく、からりとした声を

「いいわ、ないじゃ、其の日和左右は左会院へ行って、あと日いちゃ新しいきいうよ、ねえ」

――◇――

タイルを敷る職人が、後ずさりして居る。

張り立ての、タイルの上に足、ドメントにまだ仮が渡してある。

その板の上を通って、修三が入った。

「久保は来て居ないのかな？」

彼は、あたりを見廻した。

久保が、今度開く連隊居の貴俗の工事を監督し、此處に来て居るから、自らと、さっき電話で打ち合せてあったのだった。

「旦那ですか、上ですよ」

床にっくけつく、タイルを手にして居た職人が、首をあげて言った。

修三は、階上の方を見上げて、

「ふい、久保」

「あがって、来いよ、そいが、その会院にする所だ」

上から、久保の声がした。

修三は、雑然、タイル屑や、木片を蹴って、あがってゆくと、階下の、がらんとした、空部屋を、ぐるりと見廻した。

その板中に、久保は背流して立って、あちこち眺めてゐたが、今、あがって来た修三を、振り返って、

「ふい、ふい、左ろう、此處を綺麗に仕上げて、会院らしく飾り立てて、御姉大神が、わざと押しかけたら、ひと――肝潰だね」

「うん、新宿のあんな手狭な居よりは、まつぶ高級に左る左」

修三も見廻す――その表の鋪道に向つた大きな窓に、街のネオン・サインが、紫、べ紅に映つてゐる。

「そう左い、向ふからも引き受けて相洋む菓子一切

豊富に取揃へて

ございます

バウエル街三五七

鈴木菓子店

電話シー七九三五

月刊雑誌

「うん――その妹の方がどうも変で、基督銀座へ弾出したいと熱心なんだ。それで風もかく、今夜居る左仕舞ひして、姉を連れて、さっき左見に来るが今朝きつつてたんだ左――」

八重が、今朝修三を追ひかけて出て、道ばたへ見送りがてら姉が彼との緊張の、銀座ジ々の問題を直に忙しく聞いて、場所を見に来る約束も、久保に、そとでやる気になったかい？」

久保が聞く。

「ふい――その妹の方がどうも変で、基督銀座へ弾出したいと熱心なんだ。それで風もかく、今夜居る左仕舞ひして、姉を連れて、さっき左見に来るが今朝きつつてたんだ左――」

八重が、今朝修三を追ひかけて出て、道ばたへ見送りがてら姉が彼との緊張の、銀座ジ々の問題を直に忙しく聞いて、場所を見に来る約束も、久保に、そとで紹介して貰ふことも姉の紀久枝をさしふいて、きめてしまったのだった。

「どもかく、君が力を入れて居るんだから、向ふで申し受ける気さへ、わたは実は文句左いさ」

「まあ、今夜よく相談してやって呉れ給へ」

修三は時計を見て

「もう来さうなもんだな――左にしろ、此處はまだ石板一つ出てゐる譯ぢゃないから、場所がわからないと困るだろうから――君、下に降りて居てやらう」

修三がさういふなり、少し落ちつかない風で、降りて行く、久保も従つた。

「君、今夜中に無理にも、タイル張りを終らせて、明日から、無店備へにかゝるんだよ」

と、久保がわらはし仕上げのついた床を見て言つた時

「あら、やっぱり此處だったのね、私もう二度も此處を行つたり来たりしたの」

八重が派出左弊を振り蒔いて華燭の外套姿で、そこへ入って来て、修三の前へ――

「今朝は失礼――」

と、お辞儀する。

八重ひとり――姉の紀久枝の左はなかった。

この節は鐵筋コンクリートなどゝいふ物すごい仲間も出来てゐますしたが、私は至極日本向きに出来上がって居ります。しかもどちらかと申しますと、多分、粋な方でして腰巻……ふつと実禮、腰張りなんかも鳥の子紙かなんかの、皆さんの音楽を借りて申せば下町ちっぽいふんでせうか。ちょっとさし縫りがありますから、御本名は申し上げられませんけれど、ある代議士の方の二號さんの茶の間に生れました。

◇

その茶の間も、丁度私の耳のところへ、長火鉢を持って来られたので、勢いろんなことを聞かされました。そして、いろいろ勉強させられました。浮世の苦労といひますか、私は思ひがけなくその茶の間で、世の辛酸を嘗めさせられ、背筋を慄然と震ったのでございます。思はず耳を覆がずにはゐられなかったことや、なかしいやら悲しいやら、いつそ其の家を飛び出さうどまで考へたことを、何度でございましたらう。今日かうして皆さんの前へ出て、こんなお話を申し上げるのも、決して私がおしゃべりが好きだからといふ風におとりにならないで下さいませ。生意気を申すやうですが、こんな私如きものゝ話でも何か皆さまの人生に一つの訓戒を嫁しはしないかと、まあ、そんな感慨からなんでございます。

◇

さて、壁の話の順序として、私は先刻ある代議士の方の二號に生れたやうに申し上げましたけれども、実は、その当時世間を知らなかった私は、二號さんのお宅などゝは夢にも思つてゐなかったのでした。といふのは、お手さんが三人もあり、表札なども立派に男名前になってゐるのに、御主人の顔が見えない。時々奥さんが子供たちに、お父さまはもう直ぐ帰りになるよなどゝ仰しやつてゐるどころか聞いて、ひょっとすると、これは支那事変に名誉の出征をせられた勇士の家かも知れないと、その女主人に敬意と同情を持ち私自身大いに肩身の広い思ひをしてゐたればこそ、やんちゃんぼの三人の男の子が、私の顔へボールを投げつけたり、びりびり私の腰張りを破いたりする時も、黙って耐へてじっと我慢してゐたのでした。（つづく）

壁の話

（一）

中野寛

粋な茶の間

宇治の名産

新茶が参りました

体裁よりも質と経済の

徳川袋入

百目入　六十五仙

五十目入　三十五仙

お早く御求めドさい

バウエル街三六九　電話シー五二一八…五二九

良品廉價の

前川商店

カメラ

◇コンタックス
◇ザイス　◇ライカ
◇ロレフレックス
◇イクサクタ

優秀カメラ専門販賣

アマチュアー・ムビー材料一切
洗練された藝術的焼付、現像

晩市グランビル街五三一

ダン・エンド・ランドル商會

電話ツリニテー五七八八番九

DUNNE & RUNDLE LTD.

日本郵船 C.P.R.
アメリカンライン
日本行船切符
C. P. Express
Money Order
販賣代理店
横濱正金銀行預金
送金無手數料取扱

新西院市

西口商店

電話 壹壹六壹―一八八五
住宅 九〇九x

和洋食料雑貨精米

日本公債賣出し

一九一〇年四分利付公債

手持五萬法

詳細はグレハム・マクドナルド氏へ照會する

株式會社 シー・エム・オリバー

西ハスティングス街七三四

電話 シーモア八〇二四

他に類の無い 美味滋養の

「ロバートソン」ブレード

ちゃんとスライスになって居るのもあります

あなたの最寄りの店でお求め下さい

キングスウェー街三六六五

ロバートソン・ベーカリー・リミテッド

電話ハイランド二一七一

カステラ

カフェー

よし

晩市バウエル街三九二

石塔商

花崗岩、大理石の記念碑調製

イーシャン・ビュー墓地近く

晩市キングスウェー三〇七〇

電話カールトン一九五

又はカールトン七四七エム二

Kingsway Monumental Works

明水碁會所

バウエル街三五五（鈴木菓子店の二階）

電話ツリニテー四七九

告

皆様の住宅を安全に建直した上に見違へる程美しくするにはジョン・メンヴェール製になるアスベスト耐火保證の壁板並びに屋根の特製品をお用ひ下さい（一種のコンクリート）

最初より敷金をとらず政府家屋復興法に基き二ヶ年で支拂ふ事が出来ます

皆様の御便利の爲め見本一切を左の事務所に取揃へてあります故御一覧の上如何様な御相談にも應じます

ホーム・オーナー・インプルーブメント會社

グランビル街二〇四六　電話シーモア二〇一六

日本人代理　竹本光男

ゴーア街一二八　電話ダグラス四七九三R

ペーント釣道具

其他金物類一切

大勉強

晩市メーン街二〇六

ビーシー金物店

電話 ダグラス五五三六

紙の御用は當會社へ

包紙、紙袋、色紙、油紙、トイレットペーパー、其他ペーパー類一切
ククリ糸、カザリ糸、文房具種々卸賣

ワター街一六〇

晩香坡パシフィック・ペーパー會社

日本人部代理

堀壽次郎

電話 本社ツリニチー六二二一
自宅シー五三四一エキス

VANCOUVER PACIFIC PAPER CO. LTD.

よい品を安く賣る男物帽子専門店

ドミニオン帽子商會

晩市グランビル街九一八
電話 シーモア六六八六

支店開設

今回日本人諸君に便宜のよい東ハスティング街一二番に支店開設いたしました

日本人諸君に特別のサービスを以て歓迎致します何卒御引立を願上ます

新着案内

◆淺草のり
◆干瓢
◆椎茸
◆うなぎ
◆竹の子　大小
◆赤オボロ
◆日本ソーメン
◆三つ豆
◆日本みかん罐詰

晩市バウエル街三九四

新魚市場

ニュー フイッシ マーケット

電話ツリニテー二九九六

近着品御案内

○チサンサー（二、五〇）本劑は痔疾内服專門藥にして理想的原因療法劑なり
○鎮咳カラニューム（一、二〇―二、三〇）喘息、百日咳、氣管支カタル、肺炎、扁桃腺炎に特効
○カーク錠（三、〇〇）デブさんかヤセルぶ藥
○救心（二、〇〇―三、〇〇―五、〇〇）心臓病、盜汗、神經痛、肋膜炎等に奏効す
○木村の蓄膿藥（二、〇〇）蓄膿症の内服藥
○眞空水治療法器（五、〇〇）男〇器の短小、發育不完全治療器
○ワダカルシューム錠（一、三〇）姙婦のカルシューム補給劑
○婦人美寶散（二、八〇）子〇、血の道、こ〇け、月〇不順、月〇過多、出血冷え症等婦人病の内服劑
○吸入器――大學吸入器（四、五〇）大川式吸入器（三、五〇）久能木式吸入器（二、五〇）

高級寫眞機各種入荷
お手にとつて御一覧下さい

晩市バウエル街三九〇　電話シー三八三一

近藤特許賣藥店

O KONDO 390 Powell St. Vancouver, B.C.

PLF

ソーダスト

薪炭

電話にて御注文下されば直ぐにお届けいたします

パウエル製材

薪炭會社

バウエル街一三五五
電話ハイ四五六七
四五六八

支那事變寫眞全輯 上　一、五〇　北支那戰線　送り
戰爭之横顔　林髞房雄著　一、二五　送り一五
ドイツ愛國物語　池田宣政著　六五　送り一〇
イタリー愛國物語　久留島武彦著　六五　送り一〇
日米作法の常識　中河順覚著　二、八〇　送り二〇

内田書籍店

電話シー四二三〇

347 Powell Street, Vancouver, B. C.

SUCHIDA

爽やかな

初夏に薫る　新茶

キット微笑まずには居られない

香りの床しさ

誰方も氣輕に召上る一杯毎に

明るい五月の若さが溢れます

一斤罐　一、二五

半斤罐　六五

銃後の健康に新茶を召しませ

晩香坡　チマイナス　ミッション

良品をお安く　古屋商店

電話シーモア二九三三

聖剣千葉周作

坂東太郎作
久保田清春畫

平手造酒は別に返さうとした酒は早速その勝を見送つて何か、考へてゐたる。

その翌朝平手造酒は知らぬ顔で道場へ歸つてゐると「平手、平手」といふ千葉周作の聲、造酒が周作の前へ來ると

周「コレ平手、どうも其方に用は無い、只今より師弟の縁を切り、暇を遣はすから速に道場を立退かつしやい、今後只一日流を名乗つて貰いたくない、北辰といふ二字を用ゐることは出來ぬ。又返して來た平手造酒、玄關前に立ちはだかり、

造「コレッ、平手造酒だ、某は師から破門を受けたが、その覚悟はとうに出て行つてしまひました、跡で千葉先生が一同に向つて、

周「身持は彼に背かつてはならぬが、腕前は彼に背かるやうに心掛ける」といつたので一同は木刀を持つて來て、平手の切り付けた様に打つたといふ位、誠に惜しい人物、これも酒のため、慎むべきは酒でございます。

造「ハハ、ア、先生に何ひます事が、何か手前が悪い事をいたしましたか、私は先生から破門を受け御暇を頂く迄は少しも心得ぬ。」

周「黙れッ、こゝは堀内道場、門人でもない者は入つてはならぬ、理由を言はぬ者は入つてはならぬ。」

造「ハハ、ア、先生は拙者の門人として、身分の上からいふと、拙者は先生の師匠、その上からいふと剣術を教へた、師匠の師匠の孫を見送つた平手造酒、何故ひけん「ヤッ」といふ掛声と共に扱ひ打ちに玄關の柱へガックリ切り付け、

造「ハッハッハ、、、」

周「黙れ、黙れ、黙れ、、、恐れ入つた、恐れ入つた」

造「ハハ、ア、、、恐れ入つた、恐れ入つた、、、、恐れ入つた、恐れ入つた」

周「コレ、造酒、、、、、恐れ入つた、恐れ入つた、、、、恐れ入つた、恐れ入つた、、、、恐れ入つた、恐れ入つた

店員の最低賃金

◇同胞商店の守るべき事◇

日本人商業組合發表

[illegible]

▽…男子店員の最低賃金…△

此の法規の原則としては一週四十八時間を限度として定められ廿一歳以上の男子店員には週給十五弗を支給し若し四十八時間に滿たざる時は一時間四十仙を支給し一日一弗六十仙以下で

◇一週四十八時間就働するものは

〈廿一歳以下廿歳迄一週十三弗〈廿歳以下十九歳迄一週十一弗〈十九歳以下十八歳迄一週九弗〈十八歳以下十七歳迄一週七弗五十仙〈十七歳以下一週六弗

◇一週四十八時に滿たざるもの

〈廿一歳以下廿歳迄一時間廿五仙一日一弗四十仙以上〈廿歳以下十九歳迄一時間廿一仙一日一弗十五仙同〈十九歳以下十八歳迄一時間十九仙一日一弗四十仙以上〈廿歳以下十八歳迄一時間十七仙一日一弗廿仙

▽…女子店員の最低賃金　△

滿十八歳以上の女子店員にして一週四十八時間就働者は週給十八歳未滿にして一週四十時間以上四十八時間のもの

△最初の三ケ月七弗五十仙△次の三ケ月八弗△第三の三ケ月八弗五十仙△第四の三ケ月九弗△第五の三ケ月九弗五十仙△第六の三ケ月十弗△第七の三ケ月十弗五十仙

の三ケ月十弗五十仙に達した時十一弗支給すること

◇十八歳未滿にして四十時間以内就働するもの

△最初の三ケ月一時間廿仙△次の三ケ月一時間廿一仙△第三の三ケ月一時間廿三仙△第四の三ケ月一時間廿五仙△第五の三ケ月一時間廿六仙△第六の三ケ月一時間廿七仙△第七の三ケ月一時間廿九仙

十八歳に達したる時は一時間卅仙いづれも一日一弗以下支給してはならぬ（以下明紙二面へ）

從軍志願を許された六十三歳の老大尉殿

日露の勇士・血は甦る

[illegible]

目の來るを待つ間の氏は病魔にでもおかされては申譯ないと特に健康に留意し寒中といへど水風呂に飛び込み亀の子束子で全身を摩擦するなど家人を嘆然とさせ

「年は取つても若い者には負けぬ、どうせ死ぬのは戰場だ」

と日頃のやうにいつてゐたが從軍志願のことは

「なまじ止め立てされては……」

と當日まで家人に一言も語らなかつた氏の一徹者、そして

「老兵のことだから上官にいたはられ後方勤務に廻されることにでもなつては申譯ない

何卒御意をもつて第一戰に立たしめ給へ」

と日頃信仰する貴船神社に祈願して戰に赴いたものである

日本の流行歌

米國三八年の寵兒か

〔東京通信〕米國のジャズ王ビンセット・ロペッ氏からこのほどわが流行歌界の寵兒古賀政男氏のところへ米國における古賀氏の樂譜出版ならびに同氏の作曲したものを米國において上演したい旨手紙でいつて來たが、この契約が成立してこれをきつかけとして

日本の流行歌が米國全土を風靡するだらうと米國樂壇

[illegible]

すでに「酒は涙か溜息か」と「月の濱邊」の二曲は

英譯され映畫やレコードでお馴染の歌姫グレース・ムーアによつて獨唱され、ニューヨーク樂壇で大好評を博した、ロペッ氏は引續いて「丘を越えて」「日本橋から」「東京ラプソディー」「あゝそれなのに」等幾りの廿曲を編曲中で今秋九月には古賀メロディ廿二曲の發表演奏會を盛大に催すことになつてゐる、ロペッ氏は

「米國樂壇は過去において一九一七年にはハワイ音樂、一九二三年にはジャズ、一九二七年にはタンゴ、一九三三年にはルムバを取り入れて賑はせ

[illegible]

創立十周年記念式

昭和語學校で盛大に擧行

既報の通り昭和語學校は去る二十一日午後七時より同校創立滿十周年記念式を擧行した、定刻生徒及び多數の父兄母姉、來賓等入場し淺野幹事司會して事變戰病死者に對し默禱を捧げ、君が代二唱の後、學務委員長森助五郎氏の挨拶、平原校長の式辭ありて直ちに同校創立以來引續き九ケ年の永きに亘り學務委員長の要職にあり、同校今日の隆盛を招致せしめた功勞者西川富次郎氏に感謝狀並に記念品を森委員長より贈呈し、次に普通維持會員（父兄に非ざる人）として野瀬岩次郎、夏原孫七、小林三朗、白石勇、林藤次郎、野瀬稔三、西川捨吉、疋田新次郎、石原琴平、辻勘平、丸野弘、辻民藏

以上十二氏に對し其の絶大なる援助を謝し、同じく感謝狀を贈る、次いで生徒西村美代子嬢の式辭、フェアビュウ佛背代表の山本喜一氏及び同佛教會代表の森彦兵衛氏の祝辭あり、西川富次郎氏より丁重なる謝辭あり、英國々歌を合唱して第一式を閉ぢ別室にて第二式に移つたが時節柄でもあり簡單な祝賀茶話會を開き十一時散會した

瑞典國の宣教師救出

我が軍に感謝

〔天津二十五日〕戰線に於ける第三國人の生命財産に對して皇軍はあらゆる保護を與へてゐるが、去る四月二十三日厚和東南方涼城に突如有力な支那敗殘兵が襲擊し來り、同地スエーデン教會を襲ひ宣教師ブロムタール孃（二）を毆打すると共に物品を掠奪逃走した事件があつたが、直ちに涼城に急行、同宣教師を救

[illegible]

傳道記念の感謝會開く

ミス・ウエーザスへ

第三街聖公會

日本人のために一生を献げ特にキチラノ方面同胞子弟のために幼稚園長として努力しつゝあるミス・ウエーザスが獻身奉仕の廿五年を記念し日頃の勞苦をねぎらふ意味で來る廿八日（土曜）午後八時より感謝會が開かれる

[illegible]

盛大な降誕會

新西院佛教會

新西院佛教會では去る二十二日宗祖降誕祝賀法要をス村佛教會開教使片津師の參勤あり嚴かに勤修した當日は五月には稀なる暑さであつたが市内は勿論各地方よりの參詣者にて會衆堂に滿ち盛大なる法要であつた、引續き第一式を終り七時より祝賀餘興として「オヤマ・シャウ」提供の映畫東郷盃を上映し盛會裡に十一時散會した、尚當日各位よりの懇志に對し佛教會では厚く感謝して居る

[illegible]

Seconds Win By Close 8-7

STANDINGS

	P.	W.	L.	Pct.
GIANTS	6	5	1	.833
FUJIS	6	4	2	.666
SECONDS	5	2	3	.400
MIKADOS	6	2	4	.333
M & N	6	2	4	.333

The wavering Asahi Seconds narrowly missed defeat when they came back to score two runs in the ninth after trailing 6-7 to M. & N. on Sunday.

M. & N. broke a 5-all tie in the sixth when Doug Oike doubled, made third on an error and stole home. They gained what could have been the winning run in the eighth as Oike again singled and pilfered his way home.

Sawayama, who took over from Kusano in the third, failed to hold in the ninth and Seconds tallied twice on two singles and a dead-ball.

SECONDS: Tanaka, ss. (HR); Idenouye-Ono, l.f.; Suzuki, 2nd (2); Inouye, c.f. (3-6); Stein, 3rd (1); Shimozu, 1st (1); Yoshinaka, c. (1); Kutsukake, p.-r.f. (1); Wakabayashi, r.f.; Fukui, p. (1).—11.

M. & N.: Kumano (2-3-Inouye, 2nd; Sawayama, l.f.-p. (1); Kusano, p.-c. (2-4); Okumura, 3rd; Oike, c.f. (2-3); Tanaka, c.-l.f.; Reid (1-2)-Kamino, r.f.; Hoshizaki, s.s. (1); Matsui-Tomoda, 1st.—9.

Hompa Raffle Results

Drawings of the raffle sponsored by Hompa Y.M.B.A. athetic group held at the Bukkyo-kai last Sunday resulted as follows:

596, 565, 267, 112, 747, 905, 566, 1144, 385, 251, 783, 831, 353, 332, 449, 728, 824, 337, 529, 1198, 762. Substitute numbers: 109, 445, 1166, 282, 182.

The Family System in Japan

CONCLUSION.

Numerous Japanese characteristics can be explained by this simple story of creation. Japan is a country that arose not by seizing foreign territory but from a ruler creating the land over which he rules. Gods of nature were brother and sister gods to Japan and the Japanese. This may explain the intense love for nature that the Japanese people have. Japanese art stress nature and natural scenes rather than designs and patterns. Poetry lauds nature. For pleasure the Japanese enjoy the naiive type of acquaintance with nature, "tsukimi," "yukimi," etc. Girls' names show love of nature—Hanako, Akiko, etc.

Returning to the matter of unbroken line of emperors of the same blood, as we turn over the pages of history, we do find now and then, rebels, who disregard the emperor's power. However, in every one of these cases, even when the rebel attained the supreme power, he would not think of putting himself in the place of the emperor, as that very act would meet disapproval of the people and weaken his position, and so, instead, he would get a member of the royalty whom he can keep under his thumb. Considering whether this system is good or bad we came to the final conclusion that it is better than other systems of government that we know in the following respects: (1) there is no fear of the emperor being ousted from his seat of power, so he can have a fair outlook and treat people of all classes equally without favors or prejudices; (2) the emperor-to-be is trained for the emperor's position from his birth; (3) the continuance of the principles of government of the emperors is assured.

We see that ancestor worship is the extension of filial piety. This is reciprocated and the parents love and train their successor, the oldest male child usually, who has to uphold the family tradition. Ancestor worship is extended to the worship of gods, as the ancestors of the Japanese are gods. Man and god is so closely related that these gods that the Japanese worship in the numerous shrines are people who have during their lives contributed some great work to the country.

A family in Japan is the Country of Japan in minature. The present Emperor of Japan is a direct descendant from Amaterasu; the head of the family is a direct descendant of some ancestor who set up a branch family. The successor to the family has great responsibilities. It is on his honor not to let the family name be trampled down. All the family wealth as well as all the family debts are passed on to the successor. By law the division of wealth or legacy is set out definitely so there is no chance of family squabbes on that matter. However, if the successor happens to be a good-for-nothing who is liable to dishonor the family, "kando" (disinheriting the successor) may be done through the courts. Also the termination of a family may be accomplished through the courts but the usual practice is to adopt a successor or have the groom of the daughter succeed the family head.

The Koseki registration system of Japan is the most efficient in the world. Due to it, it is said that soldiers were assembled in four hours by telephone and telegrams.

Because of this family system, unemployment, which is very large in a small country with such large population, is not noticeable. The unemployed is usually assured of at least room and board at a relative's or main family household.

Faults and defects of this family system may now be pointed out. (1) Japanese divorce rates are extremely high because family honor and man's love for his successor rates far above his love for the wife. It is twice the American and five times as high as the German rate of divorce. (2) Individuality is obscured in the family. (3) Eldest son, the successor, is treated with favoritism and given more education, etc., than other children. (4) Unemployment relief system is not very efficient as it has not had the chance to operate and develop as in other civilized countries.

In summarizing, it is pointed out that Japanese unlike other races have little mixture in their blood and has a single ancestor to whom all the branches may be traced. If no close relatives did marry, we would find that 20 generations back 2,000,000 different people are our ancestors, 25 generations back, 60,000,000 people (nearly the population of Japan) and 30 generations back, 2,000,000,000 (population of the world).

AYPA To Hold Social In Honor Of Miss Withers

The congregation of the Church of the Ascension is having a social evening on Saturday, May 28, at 8 p.m., at the Church hall, 1701 West Third Avenue, to express appreciation to Miss Ida Withers, for her long and faithful service as their missionary during the past twenty-five years.

Rev. Nakayama extends an invitation to A.Y.P.A. members to be present on that occasion. Heartiest cooperation of everyone is desired to show appreciation and make the social a success.

AYPA Cancels Meeting

The meeting for tomorrow, May 27, will be cancelled as Dr. Peterson will be unable to attend, the Anglican Young People's Association announced. Regret is conveyed to the United Church Y.P.S. which was invited to hear the guest speaker.

The A.Y.P.A. hopes to have the Powell church group with them in the near future when they can carry out plans of hearing Dr. Peterson's illustrated lecture.

Final Ski Club Meeting

Last general meeting will be held Saturday, May 28, at Fuji from 7, Fuji Ski Club reminds its members. Ski movies will be shown after general election and other business matters.

Giants Disappoint M&N

Game between Mikados and Seconds was postponed on May 24, as the latter club could not field a team.

Although M. & N. staged a valiant but belated three-run rally in the ninth, Giants won by a margin of 11-8 on Tuesday.

George Hoshizaki knocked out a homer to score Doug Oike, on with a double. Others with extra base hits were Kusano with a triple, Kamino and Sawayama each with doubles.

Eddie Nakamura in five trips collected three doubles and Miike tripled and singled three times in five attempts. Ono, Ashikawa and R. Korenaga also doubled.

M. & N.: Inouye, 2nd (1); Kumano, l.f.; Kusano, c. (2-5); Okumura, 3rd (1); Matsui, 1st; Oike, c.f. (2-4); Hoshizaki, s.s. (2-4); Sugiman, r.f.; Sawayama, r.f.; Nagata, r.f.; Tanaka, 1st; Ikeno, 3rd.—9.

GIANTS: Miike, s.s. (4-5); Okuda-Matsumoto, c.f.; E. Nakamura, l.f. (3-5); A. Korenega, 2nd (1); Yanagisawa, r.f. (1); Ono, 1st (2-4); Ashikawa, 3rd (1); Kutsukake, c.; R. Korenaga (1)-Fujioka-F. Nakamura, p.; Matoba, r.f.—13.

Giants Gain League Lead

Asahi Giants, steadily plodding along, overtook Steveston Fujis and became new leaders of the Japanese Baseball League over the week-end, Rosie Okuda's select nine whipped Fujis 6-3 and M. & N. 11-8.

Two errors weakened Hisayuki Tanaka in the fourth and Giants pushed across three runs off as many hits. Eddie Nakamura's triple scored Miike and Okuda, who had both singled before him in the sixth to remove any doubts as to the ultimate issue but Giants added another in the eighth.

While Giants' batsmen were harassing Fujis in the field, Roche Korenaga, starting pitcher, and Frank Nakamura confused Fujis by taking turns on the mound. When the going got rough for Korenaga in the fourth, Nakamura pulled Giants out of the hole. Korenaga was allowed to continue in the fifth but again in the eighth, the league's master relief re-entered the pitcher's box to finish the game. Giants' strategy allowed only one run each in the fourth, seventh and ninth.

FUJIS: Shoji, 1st (2-4); Shishido, s.s. (1); Nakatsu, c.f. (1); Tanaka, p. (2-5); Sogawa, c. (3-5); Mori, l.f. (1); Hikida, 2nd; Oda, r.f. (1-2); Yoshida-Kishiguchi, 3rd.—11.

GIANTS: Miike, s.s. (2-5); Okuda, r.f. (3-5); E. Nakamura, c.f. (2-5); A. Korenaga, 2nd (2-5); Yanagisawa, l.f.; F. Nakamura, 3rd (1); Ono, 1st (3-4); Kutsukake, c.; R. Korenaga, p.-1st (1).—14.

Fairview Beats Kitsies

Because Steveston failed to appear, Hompa remained idle on Sunday, the Bussei Baseball League reported.

Fairview's three runs in the second would have been enough for a win but they tacked on one each in the fourth and fifth to beat Kitsilano 5-2 on Sunday.

Limited to four hits by Yoshi Hayashi, Kitsilano contented themselves with a hit and a run in both third and and sixth. B. Yoshida smashed out a pair of doubles.

T. Nishikawa blasted out a homer for Fairview and Yoshi Kozai helped with a triple in the second. Pitcher Hayashi and T. Tanaka made two singles in three trips.

KITSILANO: C. Terada, 3rd; J. Sumi, s.s. (1); B. Yoshida, 2nd (2-4); S. Matsumoto, l.f.; I. Matsumoto, p. (1-2); T. Nishizaki-T. Maeda, c.; E. Wakabayashi, c.f.; F. Sumi, 1st; S. Obashi, r.f.—4.

FAIRVIEW: Y. Hamakawa, c.f.; M. Tsukada, r.f.; T. Tanaka, s.s.; Y. Kozai, l.f. (1-2); H. Tanaka, c. (2-3); I. Tsukada, 1st; T. Nishikawa, 3rd (1); Y. Nishimura, 2nd; Y. Hayishi, p. (2-3).—6.

G. Korenaga In New Post

OSAKA- George Korenaga of Vancouver, formerly with the Osaka branch of the National City Bank of New York, has joined the foreign department of the Sanwa Bank, Osaka, and is now working with another nisei, Morris Saito.

1st Tennis Tourney Held

A friendly atmosphere prevailed over the three courts of Nippon Tennis Club as nearly 40 players, old and young, skilled and unskilled members, participated in an American tournament on Sunday, May 22.

The tournament, beginning at 10 o'clock in the morning, continued on till 4 p.m., pausing only at 1 o'clock, at which interval refreshments were served.

Although the matches resulted in an overwhelming victory of red team over the white, nevertheless, that did not tend to lessen in the least the enjoyment of those who joined in the games.

Has Promising Future

PRINCETON- At an election held last Monday by the senior class of the Princeton University to determine as to who is one of the most promising youths of the future, Fumitaka Konoe, son of Premier Prinee Fumimaro Konoe of Japan, who, at present, attends this university was among those elected. He was also third for the smartest student in the school.

Tairiku English Section Published Thrice Weekly

The *Tairiku Nippo* English section is published three times a week, on Tuesday, Thursday and Saturday. News must be in our hands on the day previous to publication and not later than 2 o'clock.

Letters to the editor and other contributions are welcomed but will not be published unless they are accompanied by the writer's name and address. Pen-names or intials will be used upon request.

Please Patronize Our Advertisers

SELECT YOUR SPRING CLOTHES AT MODISTE'S

No need to overtax the purse when Modiste caters to your needs.

The smart young Nisei miss goes directly to Modiste where she can be served with satisfaction, thus, saving time and trouble.

Coats & Suits $6.95 up
Silk Dresses $1.95 up
also, blouses and skirts at Reasonable Prices.

MODISTE FASHION SHOP
450 Granville Street
Seymour 4941

HAJIME SUZUKI
OPTOMETRIST
377 POWELL ST.　PHONES: SEY. 1185 / SEY. 7935

金、土、大安賣
（五月廿七日、廿八日）
ビール　三鐘瓶 二五
漂白水　一箱 一〇六
洗濯ノリ　一斤鐘 一八
マヅラオイル　四斤鐘 八九
サラダドレシン　一鐘 一五
十一オンス瓶 二三
ココア（アワヤ印）　一斤鐘 一八
フルツ蜜豆　一鐘 一五
玉子　一打 二五
月ポクレ雜誌發賣
良品 廉價の グロセテリヤ
松宮食料品店
バウエル街二〇五　電話シー三五九七

結婚式用日本着物お貸します
ベール、髮飾等は無料でサービス
柳坂髮に美容術

結婚式用髮飾及ベール無料で貸します
花嫁様の御支度

ベール及髮飾無料貸ます
御結婚式儀式用振袖あり

クラウン生命保險會社

紙はり

壁落ちを完全に塗り理め結度強く良質の糊を用ひ凡て調和よく年の經驗を以て美しく完全に責任を以て安價に致します